

画期的新技術！
発火リスクが低い準固体電池の
マグネット式ワイヤレスモバイルバッテリーを
Makuakeで先行予約開始

発火リスクを 抑えた モバイルバッテリー

さらに！ 極寒・灼熱でも充電可能

-20℃

+80℃



次世代エネルギーソリューションを手がける株式会社カイレン・テクノ・ブリッジ（本社：埼玉県所沢市、代表取締役：洪 崇富、以下カイレン）は、画期的な新技術で発火リスクを大幅に抑えた「準固体電池」を採用した、マグネット式ワイヤレスモバイルバッテリーを「Makuake（マクアケ）」にて、2025年9月19日（金曜）から、先行予約販売を開始いたします。

近年、持ち運び可能なモバイルバッテリーが発火・爆発する事故が相次いで報道されています。主な原因として、過充電・落下などによる内部破損などが考えられます。埼玉県内では、ごみ収集車で発火した際に車両が廃棄されたり、ゴミ処理場の粉砕処理施設の火災では、数億円の損害がでるなど、社会問題となっております。

埼玉県所沢市でバッテリー事業として起業したカイレンは、安全性が高く、環境にやさしい、高性能な「鉄系リチウムイオン二次電池」の商品ブランド「FECORAGE（フェコレージ）」などを展開してきました。私たちは「毎日使うものだからこそ“安心”と“快適”を妥協しない」をコンセプトに、安全性、利便性、デザイン性をすべて兼ね備えた本製品を開発しました。

【Makuake先行予約販売】

2025年9月19日（金曜）10時スタート ※スタート時間までページは公開されません。

https://www.makuake.com/project/kairen_mobilebattery_01/

準固体電池マグネット式
ワイヤレスモバイルバッテリーなら

発火リスクを抑え 毎日を快適に



灼熱・極寒
でも使用可能

準固体バッテリーの優れた性能

	リチウムイオン バッテリー		準固体 バッテリー
安全性	△ 不安がある		◎ 問題なし
環境温度	△ 0℃～40℃		◎ -20℃～80℃
充放電サイクル	△ 約500回		◎ 約2,000回
標準容量	◎ 5000mAh		◎ 5000mAh
ワイヤレス充電	◎ 最大15A		◎ 最大15A

画期的な新技術の準固体電池は、従来のリチウムイオン電池と比べて、標準容量やワイヤレス充電の機能に遜色はありませんが、内部短絡や熱暴走のリスクが大幅に低減し飛躍的に向上した安全性と、充放電サイクル数も多いので、スマホ生活には欠かせないアイテムのモバイルバッテリーに最適です。

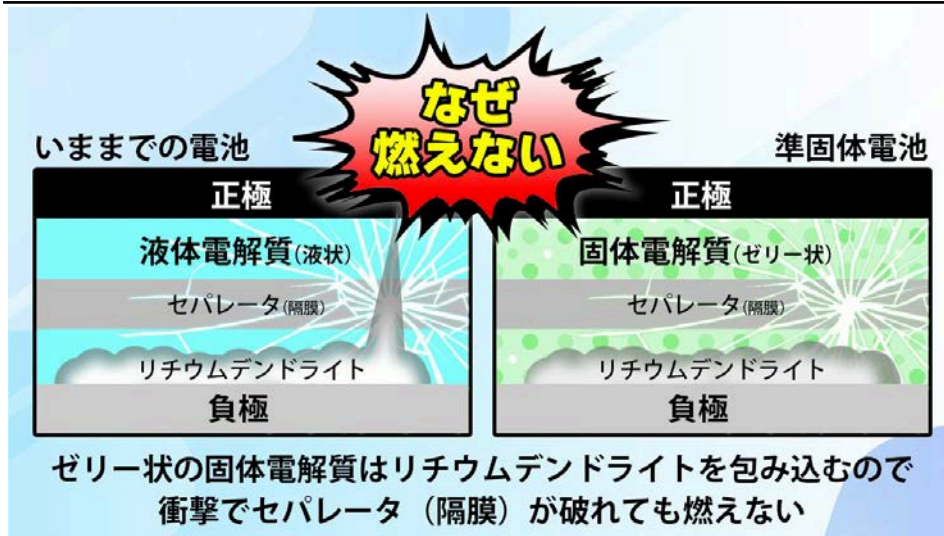
ただ、新しい製品で量産化によるコストメリットが出せないため、Makuakeで多くの応援をいただき、多くの皆様に安全・安心をご提供できる体制にしたいと考え出品しました。

なぜ、モバイルバッテリーは燃えるのか？



東京消防庁の発表では、現在モバイルバッテリーで一番多く使われているリチウムイオン電池の関連火災の状況は、10年間で約9倍と急増しています。リチウムイオン電池は、電解液として可燃性の有機溶剤を使用しているため、衝撃等により内部の正極と負極がショートして、急激に加熱後、揮発した有機溶剤に着火して出火や爆発することがあります。

燃えないモバイルバッテリー



モバイルバッテリーの負極に使われるリチウム金属は、電池の能力を格段に上げることができますが、充電時にリチウムデンドライトが発生してしまいます。発生したリチウムデンドライトは放電効率を悪くするため、充電できる容量が減っていく原因になります。

そんなリチウムデンドライトが衝撃や経年劣化などで、**正極と負極の間にあるセパレータを突き破り、負極から正極まで成長することで電池内でショートし、燃えやすい液体電解質が発火や爆発を引き起こします。**

しかし、**準固定電池なら燃えない固体電解質がリチウムデンドライトをゼリー状に包み込み、リチウムデンドライトの成長を抑制するため、発火や爆発が発生しません。**

安全の検証

独自の試験で安全性を確認



クギ刺し試験、穴あけ試験、切断試験を実施

準個体電池の安全性は、実際に穴を開けたり、ハサミで切ったり、完全に切断したりと、様々なテストを実施し、発火や爆発しないことを確認しています。

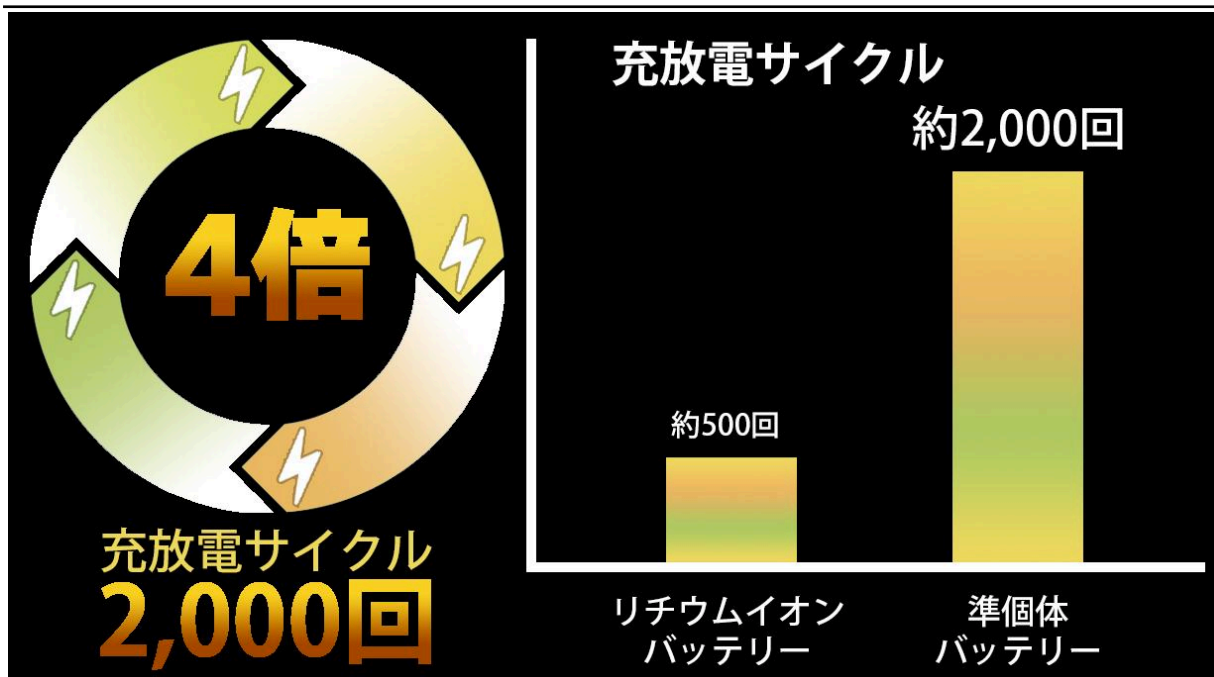
灼熱でも極寒でも充電できる！



リチウムイオン電池は小型でも、繰り返し充電、放電でき、大容量で高出力なので多くのモバイルバッテリーに採用されています。しかし、電解液を使うため、どうしても出火のリスクがありました。そこで我々は安心安全なモバイルバッテリーを考え、準固体電池を使ったモバイルバッテリーを開発しました。

準固体電池なら衝撃に強く、環境温度も-20℃～80℃で使えるので、スキーなどの極寒の環境から自動車のダッシュボードの極暑でも燃えません。

優れた充放電サイクル



既存のリチウムイオン電池の充放電サイクルは約500回ですが、準固体電池は約2,000回可能と**約4倍の充放電サイクル**を実現し、長期間にわたり高い性能を維持します。

スマホに重ねるだけMagSafe対応ワイヤレス充電



充電中のスマホ操作は、ケーブルが煩わしいと感じている人は多いと思います。

マグネットですぐにピタッと取り付け充電できるMagSafe技術のQi2対応しています。

Qi2（チーツー）とは、**ワイヤレス充電の新しい規格で、従来のQi規格を進化させたものです**。Apple社のMagSafe技術を基盤とし、磁力による正確な位置合わせと充電効率の向上を実現しています。これにより、充電時の安定性が向上し、より高速な充電が可能になりました。Android端末にも対応し、幅広いデバイスで利用できます。

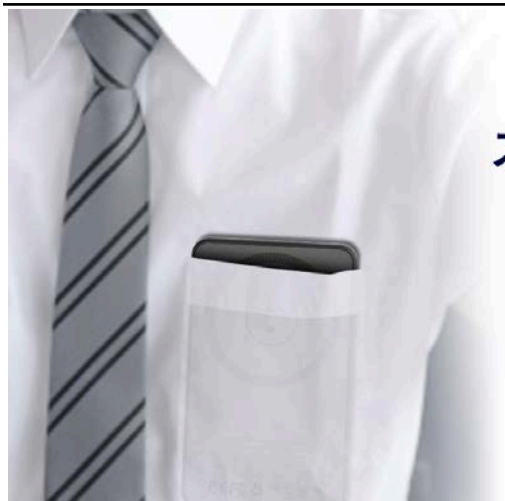
様々なワイヤレス機器に対応



ワイヤレス充電とUSB Type-C ポートが使える、5,000mAhの大容量は2台同時に充電も可能で、**コンパクトでも非常に使い勝手が良いモバイルバッテリー**です。

- ・ 最大15Wの急速ワイヤレス充電
- ・ マグネット式でガッチリ接続、MAGSAFE対応
- ・ USB Type-Cも同時充電可能
- ・ 複数デバイスの充電に対応

ジャストサイズ



ワイシャツの
胸ポケットに
スッポリ入るサイズ

本体重量は**約135gと軽量**です。ワイシャツの胸ポケットにスッポリ入るサイズでも、パワフルな機能でスタイリッシュでシンプルなデザインです。

充電ストレスの無い世界へ

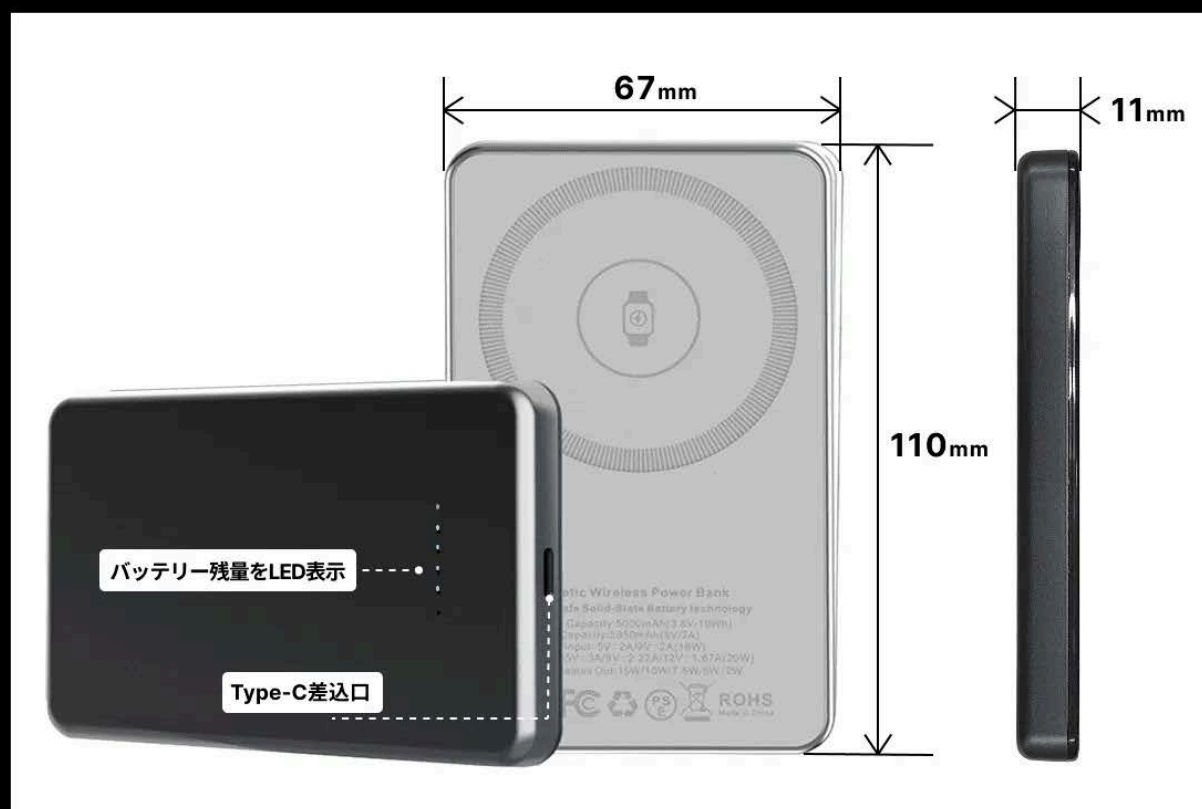


落下や穴が空いても安心・安全な順固体電池のモバイルバッテリーなら、**どこにでも気軽に持ち出す**ことができます。

是非、極寒のスキー場から、灼熱のドライブでも、火災や爆発を気にせず持ち歩けるモバイルバッテリーと、レジャーや通勤、山や海、キャンプやBBQ、世界中の観光地も、充電切れを気にせず思い出になる時間を楽しんでください。

仕様

型番	KSLD-MM5AH	
標準容量	5000mAh	
定格容量	3600mAh (5V/2A出力時)	
ポート	Type-C1 × 1/マグネット式ワイヤレス充電対応	
入力	Type-C1	5V = 2A/9V = 2A
出力	Type-C1	5V/2.4A 9V/2.22A 12V/1.67A 20W
	ワイヤレス(Qi2)	15W / 10W / 7.5W / 5W / 2W
本体サイズ(mm)	110 × 67 × 11	
本体重量(g)	130	
ケース素材	ABS +PVC	
色	ブラック / ホワイト	



Makuake先行予約販売について

2025年9月19日（金曜）10時スタート ※スタート時間までページは公開されません。

https://www.makuake.com/project/kairen_mobilebattery_01/



一般販売予定価格 8,800円(税込)

\ Makuake限定特別価格をご用意 /

超早期割

(限定100個) 32%OFF

5,984円^(税込)

早期割

(限定200個) 28%OFF

6,336円^(税込)

MAKUAKE割

(限定300個) 25%OFF

6,600円^(税込)

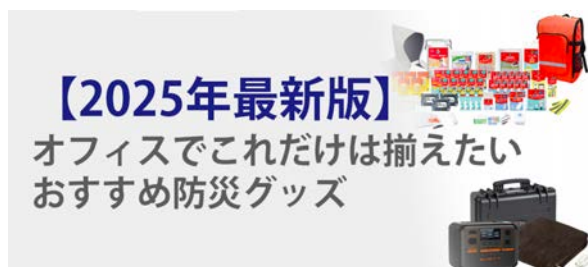
会社概要

商号 : 株式会社カイレン・テクノ・ブリッジ
代表者 : 代表取締役 洪 崇富
所在地 : 〒359-1115 埼玉県所沢市御幸町11-1 豊栄ビル
創業 : 2002年3月
業務内容 : 「バッテリー」の開発・販売、「製品・ソリューション」の企画・開発・製造
URL : <https://www.kairen.info>
ECサイト : <https://www.ecosubsc.jp/shop>
電話番号 : 04-2929-6296 (代表)



モバイルバッテリーが発火する主な原因と、安全に使用するためのポイントと、モバイルバッテリーを安全・安心に使い続ける方法を解説します。

https://www.ecosubsc.jp/shop/pages/causes_and_solutions_for_mobile_battery_fires



エコサブスクではオフィスにあると安心な防災グッズを数多く取り揃えています。

災害時に必要なグッズをご紹介しますので、是非防災備蓄特集をご確認ください。

<https://www.ecosubsc.jp/shop/pages/goods2025>



企業の防災意識が高まっています。災害が発生しても事業を継続するために、BCP対策する企業が増えています。そんな企業に事業継続に備えた防災備蓄の計画についてご提案いたします。

<https://www.ecosubsc.jp/shop/pages/bcp>

創業時から、お客様のニーズとそれを実現する国内海外の創造的な技術の「架け橋」となること、お客様の「小さな声」にもお応えするという理念のもと事業に邁進して参りました。

近年はエネルギー問題に貢献するべく、より一層「小さな声」に耳を傾け、環境に配慮したリチウムイオン二次電池「FECORAGE」の開発、販売に尽力しています。

これからも、お客様の「ほしい」をつくるために、日々精進して参ります。